

## 4 酸素ボンベ関係の事例 ～酸素ボンベの交換について～

### 発生時の状況と経過

学校で酸素ボンベを使用した場合、家庭で新しい酸素ボンベと交換してきてもらうよう保護者をお願いをしている。

2日前に酸素ボンベを半分ほど使用していたが、新しい物に交換されておらず、授業中に保護者が持参した。登校後、1時間ほど酸素ボンベの残量が半分の状態で過ごしていた。

### 発生時の対応と処置

職員が教室で保護者から新しい酸素ボンベを受け取った。職員が新しい酸素ボンベと使用後の酸素ボンベの残量と圧の表示を見比べて確認し、使用後の酸素ボンベを保護者へ返却した。

### 考えられる原因や背景

前日に、担任が保護者に酸素ボンベの交換と物品点検について依頼していたため、当日にはすでに家庭で交換されているという思い込みがあった。看護師が物品点検を進めていたが、酸素ボンベが新しい物に交換されていないことに気が付かなかった。

酸素ボンベ使用後は、新しい酸素ボンベに交換するということは、共通理解していたが、誰もが家庭で交換してあるものと思い込んでおり、実際に交換されているかどうかを保護者と職員が確認することを怠っていた。

### 再発防止に向けた対策・改善点

家庭で新しい酸素ボンベと交換して登校するよう保護者と職員で改めて確認する。

登校後の物品点検の際に、酸素ボンベの表示(残量、圧)を保護者と職員で確認する。



### ポイント！

- 使用した物品の補充について保護者と確認し、登校時に確実に持参してもらう。
- 酸素ボンベの表示(残量、圧)を保護者と職員で確認することを基本とする。
- 学校にいる間に使う酸素量も把握し、登校時に確認しましょう。